

アルクネットアカデミー ユーザーズガイド
ALC NetAcademy User's Guide
—受講者編—

株式会社 アルク

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

All Rights Reserved, Copyright©1998, 2002 ALC PRESS INC.

All Rights Reserved, Copyright©1998, 2002 Hitachi Software Engineering Co.,Ltd.

【受講者編】

第1章 受講をはじめる前の準備	1
1.1 動作環境	
1.2 クライアント PC の設定	
第2章 受講の流れ(全体カリキュラム構成)	3
2.1 講座の種類と受講の流れ	
2.2 学習プラン(参照)	
第3章 学習の進め方と操作	6
3.1 学習開始から終了までの操作	
第4章 レベル診断テスト	10
4.1 特徴と進め方	
第5章 リスニング力強化コース	13
5.1 特徴と進め方	
(1)Step1 First Listening	
(2)Step2 Quiz Time	
(3)Step3 Discovery	
(4)Step4 Speed Listening	
(5)Step5 Review	
第6章 リーディング力強化コース	22
6.1 特徴と進め方	
(1)Step1 First Reading	
(2)Step2 Quiz Time	
(3)Step3 Discovery	
(4)Step4 Speed Reading	
(5)Step5 Review	
第7章 TOEIC®テスト演習コース	32
7.1 特徴と進め方	
7.2 採点画面について	

第1章 受講をはじめる前の準備

1.1 動作環境

本システムを利用して学習するためには、本システムサーバに接続されたクライアントパソコンが必要です。クライアントパソコンは次の条件を満たすものを用意してください。

[ハードウェア]

下記ソフトウェアが正常に動作するマシン

Pentium100MHz 以上必須(Pentium 233MHz 以上推奨)

メモリ：32MB 以上推奨(64MB 以上)

HDD：100MB 以上の空き容量

サウンドボード必須(リスニング力強化コース、TOEIC®テスト演習コースに音声があります)

[ソフトウェア](2002年3月現在)

Windows 95/98/98SE/Me/NT Workstation4.0+SP6a(SP5)/2000 Professional+SP1/XP

Internet Explorer 4.01SP2/5.01SP1/5.5SP1/6.0

Media Player(Internet Explorer に付属)6.0 以上(7.0 まで)

Media Player は対応している OS でご使用ください。

システム環境の詳細な内容についてはお問い合わせください。

Microsoft®、Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標です。各製品名は各社の商標および登録商標です。

1.2 クライアント PC の設定

本システムは学習に必要なプログラムをサーバから自動的にダウンロードする ActiveX 技術を利用しています。はじめて各講座を学習する時に、必要なプログラムがダウンロードされます。1 回目の学習ではこのダウンロードに 30 秒~60 秒(注1)ほどかかります。2 回目からはプログラムのダウンロードはありません。この学習に必要なプログラムを正しく動作させるためには、学習を始める前に以下のような設定をクライアント側のパソコンで行ってください。この設定は最初に一度だけ行えば、その後の学習で毎回行う必要はありません。

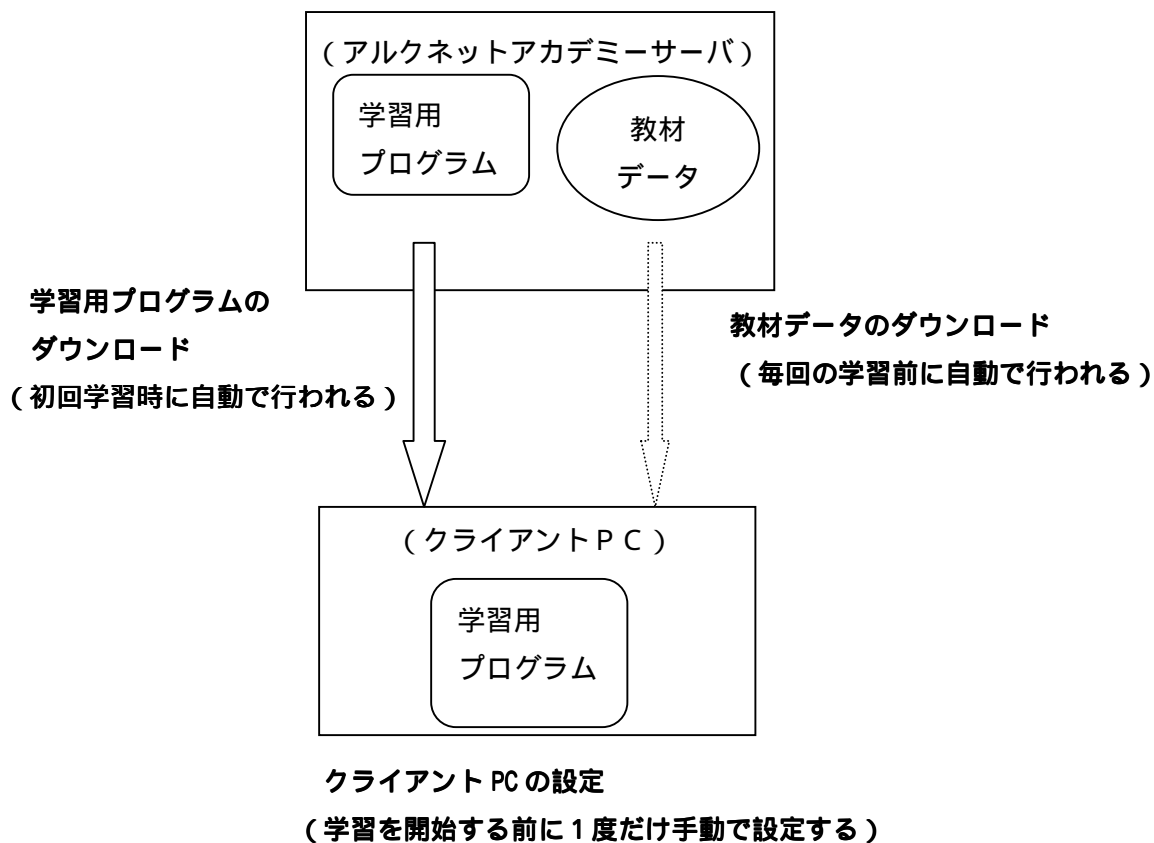
(注1) 10BASE-T(10Mbps)によるネットワークの場合です。

- 1) ディスク空き容量の確認
- 2) ブラウザの確認
- 3) スクリプト エンジンのバージョンの確認
- 4) 音声再生ドライバの確認
- 5) セキュリティの設定
- 6) 画面の設定(推奨)
- 7) 学習時の注意

クライアント PC 設定の具体的な操作は、学習の開始時に最初に表示されるタイトル画面の右下の「はじめに」をクリックしてください。



クライアントPC設定のイメージ



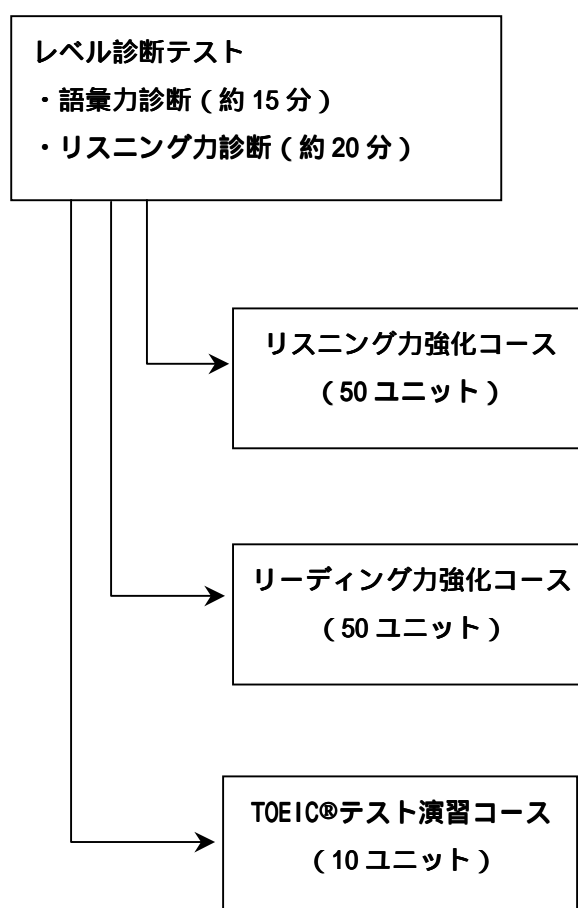
第2章 受講の流れ(全体カリキュラム構成)

2.1 講座の種類と受講の流れ

本システムには、次の4講座があります。

- 1) レベル診断テスト(語彙力診断テスト、リスニング力診断テスト)
- 2) リスニング力強化コース 50 ユニット
- 3) リーディング力強化コース 50 ユニット
- 4) TOEIC®テスト演習コース 10 ユニット

- はじめにレベル診断テストを受けてください。語彙力とリスニング力のレベル診断テストが終わるまでは、他の講座は選択できません。



レベル診断テストが終わると、各講座の受講が可能になります。

- リスニング力強化コース、リーディング力強化コースはそれぞれ 50 ユニットの教材があります。それぞれの教材には使われている語彙、文の構造、専門性などをもとに難易度が星 1 つ (易) から星 5 つ (難) で表されています。



レベル診断テストの結果をもとに、「あなたにおすすめレベル」が教材メニュー画面の右上に表示されます。このレベル表示を参考にして学習する教材を選んでください。

あなたにおすすめレベル：★★~★★★★

教材は、電話などの会話から政治家の演説までいろいろな種類があります。「あなたにおすすめレベル」と自分の関心や学習の目的を考慮して選んでください。

2.2 学習プラン(参考)

- 本システムの講座はレベル診断テスト後、受講者のレベルと目的・目標に応じて自由に教材を選択できるように構成されています。リスニング力強化コースとリーディング力強化コースの50ユニットにはさまざまなテーマと難易度レベルのものがあります。これらはすべてを受講することも可能ですし、自分のレベルに応じた教材を中心に、例えば20ユニット学習するということも可能です。また、自分の弱点を補強するためにリスニング力強化コースを中心に学習を進めることもできます。
- 学習は次のような点をよく考慮して、自分の目標にあったプランを立ててください。
- 自分の弱点を考えて「リスニング中心に進める」、「リーディング中心に進める」、「リスニング+リーディングの両方を進める」、「TOEIC®テスト対策にする」などの重点を決めてください。
- 学習効果を上げるために、受講期間は最長でも6ヶ月以内に終了する学習プランを立ててください。

学習する教材ユニット数は10ずつを単位として目標設定してください。

(例)受講期間3ヶ月 **リスニング力強化コース教材 20ユニット**
 リーディング力強化コース教材 10ユニット
 TOEIC®テスト演習コース教材 10ユニット

より効果を高めるためには短期間に、集中的に受講することをお勧めします。

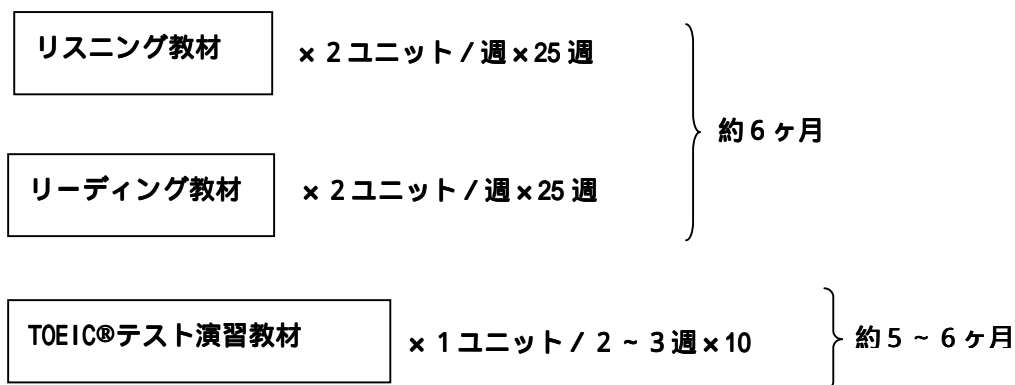
1ユニットの学習時間は、**リスニング力強化コース 20~30分**
 リーディング力強化コース 20~30分
 TOEIC®テスト演習コース 30~40分

- 各コースの教材ユニットは、何度でも学習することができます。一度に終わらなかった場合には、次回に同じ教材を学習することができます。

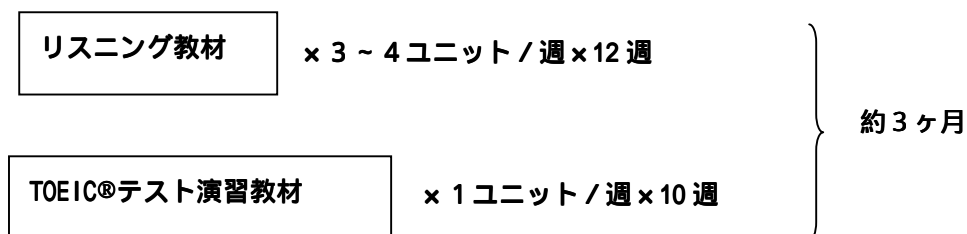
以下は、学習プランの参考例です。

(学習プラン例 1)**リスニング力、リーディング力のレベルアップと TOEIC 対策をめざす場合**

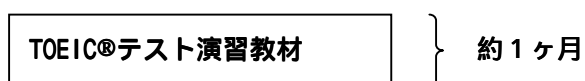
- 毎週リスニング教材、リーディング教材を2ユニットずつのペースで学習します。
- 2週あるいは3週に一度のペースで TOEIC®テスト演習教材を選んで、TOEIC®テスト対策として実践形式の演習を行います。

**(学習プラン例 2)****リスニング力のレベルアップをめざす場合**

- 毎週リスニング教材を3～4ユニットずつのペースで学習します。
- 週に一度のペースで TOEIC®テスト演習教材を選んで、TOEIC®テスト形式で演習を行います。

**(学習プラン例 3)****TOEIC®テストに短期集中でなれることをめざす場合**

- TOEIC®テスト演習教材を毎週2ユニットずつのペースで学習します。
- 一度学習した教材も、「弱点問題再チャレンジ」機能を使って復習します。



第3章 学習の進め方と操作

3.1 学習開始から終了までの操作

ここでは学習開始から終了までの操作の流れを説明します。

(1)ALC NetAcademy を起動する

- [スタート] - [プログラム] - [Internet Explorer] で Internet Explorer を起動します。
- 「お気に入り」から「ALC NetAcademy 受講者ご案内」を選んでください。「お気に入り」に「ALC NetAcademy 受講者ご案内」がない場合は、[http://\(www.Server.Name\)/n-acad/WLeTop.htm](http://(www.Server.Name)/n-acad/WLeTop.htm) を URL に指定してください。
- (www.Server.Name)は、お客様の「ALC NetAcademy」サーバアドレス名です。不明な場合には研修担当者にお問合わせください。

下記の学習トップページが表示されます。



(2)ログインする

- 学習トップ画面右下の「ログインする」をクリックしてください。
- 次の画面であらかじめ発行されている受講者 ID とパスワードを半角英数字で入力し、**OK**をクリックしてください。

学習を始めます。あなたの受講者IDとパスワードを入力してください。

受講者ID :

パスワード :

(注意) ID とパスワードがわからない場合は、研修担当者にお問合わせください。

(3) 受講メニュー

- 次の受講メニューが表示されます。



学習する 学習を開始する場合にはこのボタンをクリックしてください。

履歴を見る これまでの学習履歴を見る場合にはこのボタンをクリックしてください。

終了 学習を終了する場合にはこのボタンをクリックしてください。

ブラウザも終了します。

(注意) 学習終了後は、続いてインターネットなどでブラウザを利用する場合でも必ず一度 Internet Explorer を終了してください。 終了しないと不正なログインにより学習履歴が正常に記録されない可能性があります。

(4) 受講講座一覧

- 受講メニューで**学習する**をクリックしてください。
- 次の受講講座一覧が表示されます。

受講者名: アルク 太郎 様 (ID:01001)

受講講座一覧

選択	講座名	最終受講日	進捗率	受講期限
<input checked="" type="radio"/>	レベル診断テスト	1998/11/30	100%	1999/02/15
<input type="radio"/>	リスニング力強化コース	1998/12/01	2%	1999/09/29
<input type="radio"/>	リーディング力強化コース	1998/12/08	12%	1999/07/29
<input type="radio"/>	TOEIC(R)テスト演習コース	1998/12/07	0%	1999/05/29

- 左の「選択」欄にラジオボタンがある講座を選択することができます。はじめて学習する場合は、「レベル診断テスト」だけが選択できます。
- 各講座は、右の「受講期限」の日まで受講可能です。
- この受講期限以降は受講できません。自分の学習プランに従って、自分のペースで計画的に学習を進めてください。

(注意) この受講講座一覧以降の画面にはブラウザのツールバーは表示されません。学習中の操作は「進む」「戻る」も含めてツールバーは使わずに、画面中のボタンを操作してください。

(5) 講座を選択する

- 「選択」欄のラジオボタンをクリックして講座を選び、**教材一覧へ進む**をクリックしてください。選択した講座に応じて次の教材一覧画面が表示されます。

レベル診断テスト



リスニング力強化コース



リーディング力強化コース



TOEIC®テスト演習コース



- 以下の教材を選択して実際に学習する各講座の操作は、それぞれの講座の章を参照してください。

第4章 レベル診断テスト

第5章 リスニング力強化コース

第6章 リーディング力強化コース

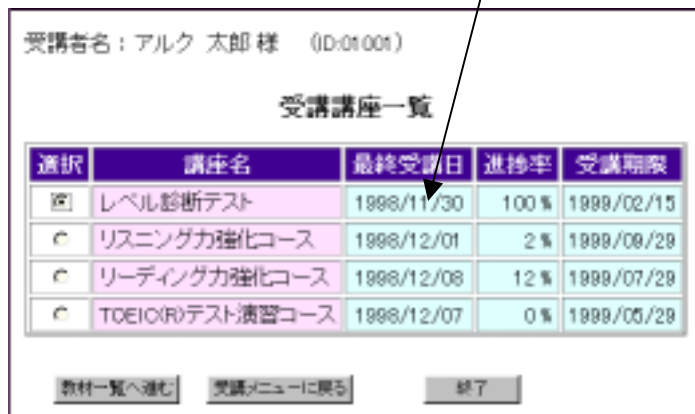
第7章 TOEIC®テスト演習コース

(6) 学習を終了する

- 各講座の学習を終了する場合には、次の教材一覧画面の「講座一覧へ戻る」をクリックしてください。



- 受講講座一覧画面に戻ります。「最終受講日」にその日の日付が表示されているか確認してください。



- 続いて、別の講座を受講する場合はその講座を選択して「教材一覧へ進む」をクリックしてください。

> (5)

- その日の学習を終了する場合には、「終了」をクリックしてブラウザを閉じてください。

(注意) 学習終了後は、続いてインターネットなどでブラウザを利用する場合でも必ず一度 Internet Explorer を終了してください。終了しないと不正なログインにより学習履歴が正常に記録されない可能性があります。


第4章 レベル診断テスト

4.1 特徴と進め方

<特徴>

- レベル診断テストには「語彙力診断テスト」と「リスニング力診断テスト」があります。
- 「語彙力診断テスト」は、受講者の選択した解答によって次に提示する診断問題が変化します。受験者の語彙力レベルに応じた問題が提示されるコンピュータ適応型のレベル診断テストです。
- 提示される問題数や問題内容は受講者によってひとりひとり違います。
- 「リスニング力診断テスト」は、英文の構造や、ナレーションのスピードが異なる6つのパートで構成されています。各パートの解答結果によってリスニング力レベルが判定されます。
- 「語彙力」は8段階、「リスニング力」は5段階でレベル診断結果がわかります。診断結果と共にその診断に対する学習のアドバイスが提示されます。
- テスト時間はそれぞれ15分から20分です。どちらも解答時間に制限はありません。解答する前に次の問題が提示されてしまうということはありません。自分の力を十分に発揮することができます。(リスニング音声問題の提示は1度だけです。繰り返し聞くことはできません。)

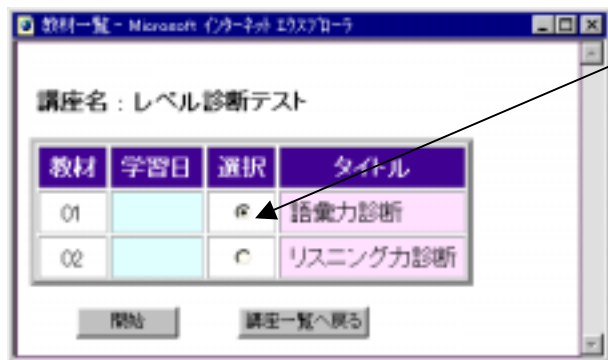
(注意)

- ・ レベル診断テストは、「リスニング力強化コース」「リーディング力強化コース」「TOEIC®テスト演習コース」をはじめの前に1度だけ受験することができます。
- ・ 途中でテストを中断することはできますが、基本的に終了するまでの時間がある時に受験してください。標準所用時間は、「語彙力診断テスト」は15分、「リスニング力診断テスト」は20分です。「語彙力診断テスト」と「リスニング力診断テスト」を同じ日に受験する必要はありません。
- ・ 解答時間に制限はありませんが、次の問題提示画面に移った後で戻ることはできません。もし誤って解答しないまま次の画面へ進んでしまった場合には、右上の閉じるボタンをクリックして診断テストを中断してから、再度もう一度最初からやり直してください。

＜進め方＞

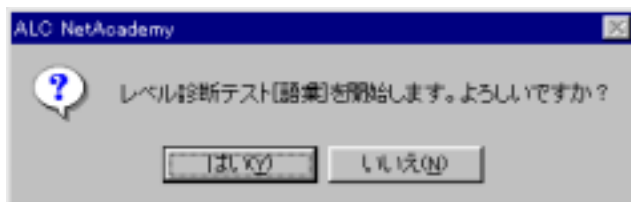
受講講座一覧で「レベル診断テスト」を選択すると、レベル診断テスト選択画面が表示されます。

(1) レベル診断テストを選択



- レベル診断テスト選択画面で「語彙力診断」「リスニング力診断」のいずれかの選択ラジオボタンをクリックします。

- **開始**をクリックすると、レベル診断テスト開始の確認メッセージが表示されるので、**はい**を選択します。

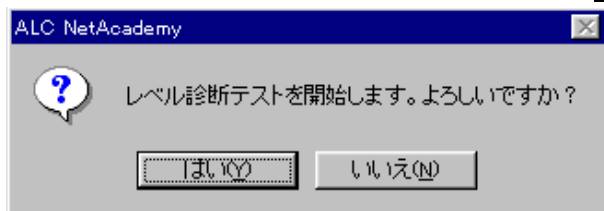


(2) テストの受け方、注意事項を読んでテスト開始

- 表示された「テストの受け方」「注意事項」を最後まで読んで、**テスト開始**ボタンをクリックします。



- テスト開始の確認メッセージが表示されます。**はい**をクリックするとテスト開始です。



(3) テストの中断

- 基本的にテストは中断しないようにしてください。どうしてもテストを続けられない場合には画面右上の閉じるボタン **x** をクリックしてテスト画面を閉じてください。
- テストを中断した場合には、次回はまた最初から解答してください。受講者の力を正しく診断するためにはできるだけ、中断しないで最後まで解答してください。

(4) テストの終了

- 最後まで解答するとレベル診断結果が画面に表示されます。これからの学習の参考にしてください。
- このレベル診断結果は後からでも見ることができます。レベル診断テストを一度受けると受験した日付が入り、レベル診断テストの選択画面が次のように変わります。



- この画面でレベル診断テストのどちらかを選んで**開始**をクリックすると、診断結果が表示されます。



(画面はリスニング力診断テストの採点画面です)

第5章 リスニング力強化コース

5.1 特徴と進め方

<特徴>

- 電話の応答から政治家の演説までさまざまなテーマの教材が 50 ユニットあります。
- 各教材には使われている語彙、構文、専門用語などを考慮して難易度のレベルが星 1 つから 5 つで表示してあります。 (易) ~ (難)
- レベル診断テストの結果から「あなたにおすすめレベル」を目安にして、自分に合ったレベルの教材を選択できます。
- 音声再生スピードを 5 段階から選択する機能があります。特に聞き取りにくい部分は、このスピード選択機能を使って自分に合ったスピードで納得するまで聞くことができます。また、再生スピードをアップすることでさまざまなスピーチスピードに対応できるリスニング力を養成します。

<進め方>

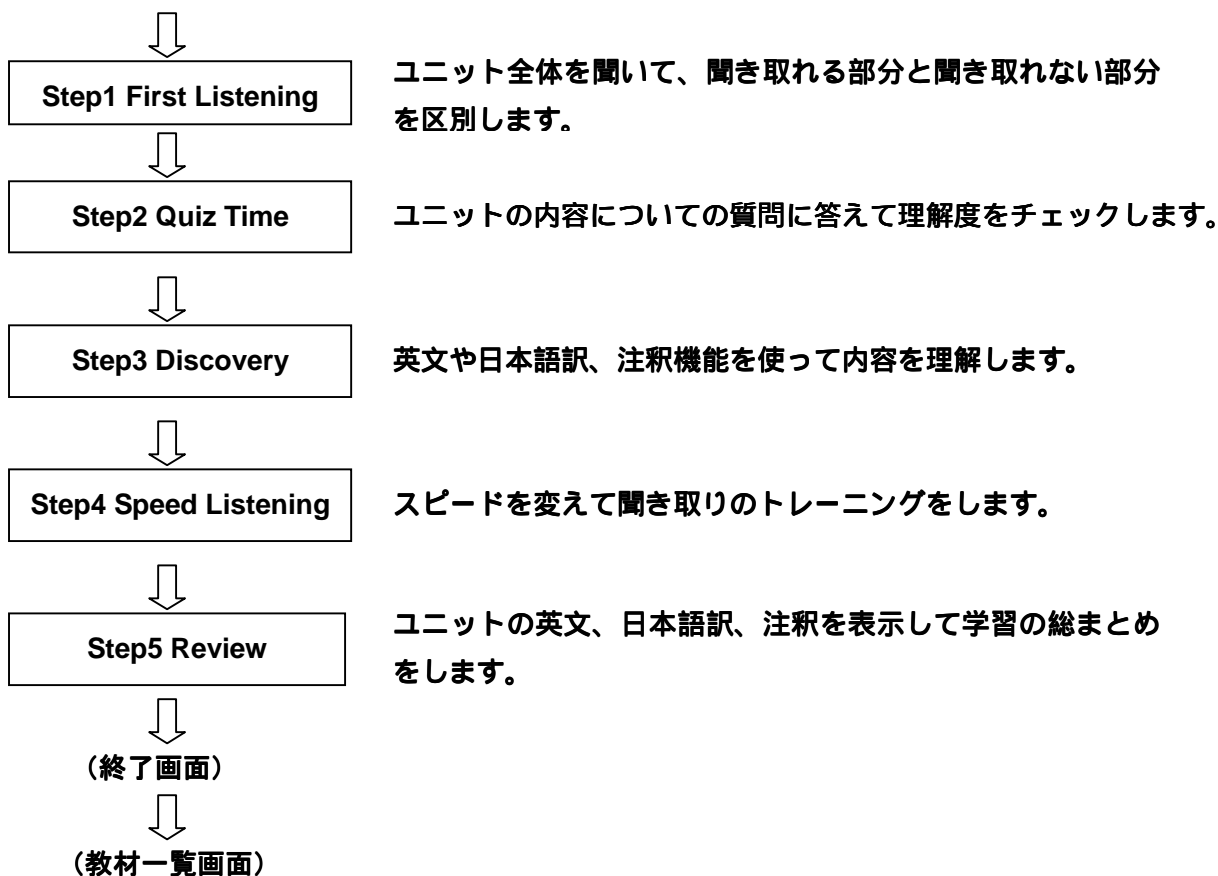
教材一覧画面(8ページ参照)で学習する教材を選択すると、教材のダウンロードがはじまります。数十秒後(注1)に次のリスニング学習トップ画面が表示されます。



(注1)ダウンロードの所要時間はネットワークの状況によって変わります。(15秒~60秒)

画面下にある Step1 ~ Step5 のステップボタンを使って次の5段階で学習を進めます。

(リスニング学習トップ画面)



- はじめて学習する場合には、Step1 から Step5 の順序で進めてください。
- 何度か学習して各ステップのねらいや学習方法がわかった方は、自分の目的に合った順序で学習を進めて構いません。

<ガイドについて>

- 各ステップ画面の右上の Guide ボタン[?]を押すと、いつでも学習の進め方や操作の方法が表示されます。操作がわからなくなったときにこの Guide ボタンを利用してください。Guide 表示の下にある[Guide を表示しない]をクリックしてチェックするとすべてのステップ画面で Guide が非表示になります。学習方法がわかって Guide が不要ない場合にはチェックしてください。



- [Guide を表示しない] をチェックした場合でも、Guide ボタン[?] を押せばいつでも Guide を表示することができます。
- また、Guide を常に表示したい場合には Guide ボタンを押して、[Guide を表示しない] のチェックをはずしてください。
- Exit で終了して、再度リスニング学習トップ画面を表示した際には Guide が表示されます。
- 各ボタンの上にマウスポインタを合わせて 1 秒間静止すると、そのボタンの説明が表示されます。ボタンの働きを知りたいときに利用してください。

(1) Step1 First Listening



ねらい: 教材ユニット全体を通して聞いて、聞き取れる部分と聞き取れない部分をはっきりさせます。

1) 右下の Start ボタンを押して、全体を一度聞いてください。

- ・教材ユニットはスピーカーボタンの数だけのパートに分かれています。スピーカーボタンの上でマークが点滅しているところが現在再生されているパートです。
- ・Stop ボタンを押せばいつでも音声が始まります。
- ・また、スピーカーボタンを押すとその番号のパートから再生します。

2) 次に音声を聞きながら、よく聞き取れないパート、意味がわからないパートの番号の下にある をクリックしてチェックをつけてください。

- ・もう一度、クリックすればチェックを消すことができます。
- ・すべてのパートにチェックがつくようならば、この教材ユニットは今のあなたには少し難しい教材です。頑張ってください。

3) 聞き取れないパートにチェックをつけたら、[Step2 Quiz Time]へ進んでください。

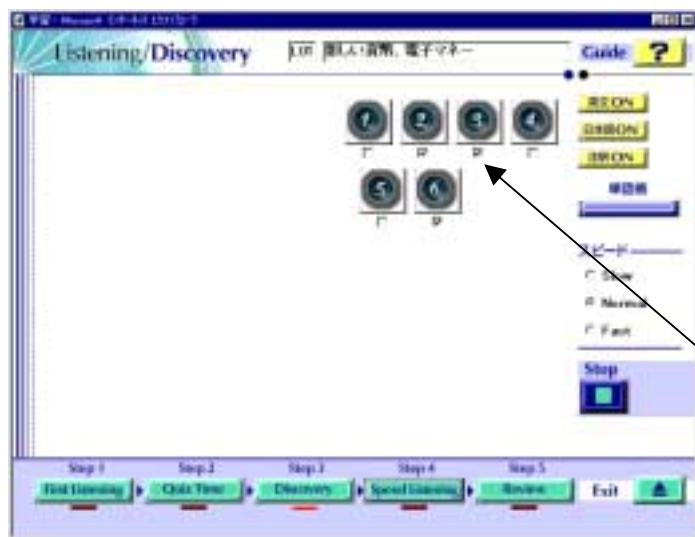
(2) Step2 Quiz Time



ねらい：教材ユニットの内容についての質問に答えて理解度をチェックします。

- 1) Question ボタンを押して質問と選択肢を音声で聞きます。
- 2) A～Dの中から正しいと思うものを選んで解答します。
- 3) [Q テキスト表示] の をクリックすると質問の英文が表示されます。
- 4) [A テキスト表示] の をクリックすると選択肢の英文が表示されます。
- 5) Hint ボタンを押すと教材ユニットの中のこの質問に関連する部分が再生されます。
 - ・ もう一度よく聞いて、正しいと思う解答を選んでください。
- 6) 上にある「Q1」、「Q2」、「Q3」のタブ部分をクリックするとそれぞれの問題を表示します。
 - ・ 上記1)～5)の手順でQ2、Q3の質問にも答えてください。
 - ・ 音声はタブ部分をクリックして切り替えると停止します。
- 7) Q1、Q2、Q3の3問に答えると「Q3」タブの右にある「解答」のタブ部分が有効になります。
 - ・ ここをクリックするとあなたの解答と正解が表示されます。
 - ・ 正誤の ×印をクリックするとその問題が前面に表示されます。
- 8) 解答と正解を確かめたら、[Step3 Discovery]へ進んでください。

(3) Step3 Discovery



ねらい：教材ユニットの中の聞き取れない部分、意味のわからない部分を集中して聞き直し、英文、日本語、注釈を利用して内容を理解します。

1) Step1 First Listening でチェックした部分にはスピーカーボタンの下にがついています。その中から一つ選んでスピーカーボタンを押してこの部分の音声をもう一度集中して聞いてください。

2) 次に右側のスピード[Slow]をクリックしてもう一度聞いてください。

- ・約 30%スピードダウンしています。
- ・どの部分が聞き取れないのか、どこまで聞き取れるかを意識して、英文を書き取るつもりで集中して聞いてください。

3) 右上の「**英文 ON**」ボタンを押すと、英文が表示されます。

- ・英文を見ながら、聞き取れなかった部分をもう一度聞いてください。
- ・もう一度このボタン「**英文 OFF**」を押すと英文の表示が消えます。

4) スピードを [Normal] に戻して聞いてください。

5) 「**日本語 ON**」ボタンを押すと、日本語訳文が表示されます。

- ・もう一度同じボタンを押すと、表示は消えます。

6) この部分の内容を理解したら、パート番号の下のチェックをクリックしてはずします。

7) 一つのパートを学習し終わったらチェックがついている次のパートを選んで、上記 1) ~ 6) を繰り返します。

8) チェックしてあるすべてのパートを学習したら、[Step4 Speed Listening]へ進んでください。

この教材は株式会社日立製作所および株式会社日立超 LSI システムズの話速変換技術を利用しています。

注釈機能について

- **注釈 ON** ボタンを押すと、英文テキスト中の注釈がある語句が青色になります。



- 青色の単語をクリックするとその語句の注釈・説明が表示されます。
(注意) マウスポインタが英文テキスト表示ウィンドウ以外にあると注釈は表示されません。

単語帳について

- **単語帳** ボタンを押すと単語帳ウィンドウが右下に表示されます。



英文テキストの青色語句をクリックすると、その語句と説明が単語帳ウィンドウに表示されます。

単語帳ウィンドウの**登録**ボタンを押すと、表示されている語句が単語帳一覧に追加されます。

単語帳ウィンドウの**印刷**ボタンを押すと、単語帳の内容を印刷またはファイルに出力できます。

- 単語帳一覧で語句を選んで、**削除**ボタンを押すとその語句が単語帳一覧から削除されます。
- 単語帳ウィンドウの単語、日本語の欄は、キーボードから新しい単語や自分のコメントを入力することができます。
- 注釈部分の単語を指定して右クリックした場合も単語帳ウィンドウが表示されます。
- 印刷は本日登録したものだけを印刷するか、または全部の語句を印刷するかを選ぶことができます。
- ファイルに出力した単語帳データはカンマ区切りのテキストデータです。表計算ソフトなどで整理して学習に利用してください。

(4) Step4 Speed Listening



ねらい：より速いスピードの音声を聞くトレーニングによって、英語を音から捉えて日本語に訳すことなくダイレクトに理解する耳をつくります。

1) Start ボタンの下にある[連続再生]にチェックがついていることを確かめてください。チェックがついていない場合には、[連続再生]をクリックしてチェックをつけてください。

・[連続再生] にチェックがついていないときは、クリックしたスピーカーボタンのパートだけを再生します。

2) スピードの[Fast]を選んで、Start ボタンを押してください。

- ・約 30%アップしたスピードで再生されます。
- ・Stop ボタンを押すと停止します。

3) テキスト表示の[英文]をクリックすると、音声に対応する英文が表示されます。

- ・必要に応じて利用してください。
- ・[表示 OFF] をクリックすると英文表示は消えます。

4) 次にスピードを[Faster](50%アップ)、[Expert](100%アップ)と順次速くして、一通り聞いてください。

- ・英文はできるだけ表示しないで音から英文を頭に浮かべるつもりで聞いてください。

5) 速いスピードに慣れたら、Normal スピードに戻してもう一度聞いてください。今までよりもゆっくり、はっきりと聞こえるはずです。

(注意) [Faster]や[Expert]は速いスピードになじむためにペースメーカーとして利用するデジタル音声です。

通常の自然発声とは異なります。

(Dictation 練習)

それぞれのパートごとに聞き取り用の英文が用意してあります。空欄にどんな単語が入るのかを考えながら繰り返し聞いてください。



- 1) Start ボタンの下にある[連続再生]をクリックしてチェックをはずしてください。
- 2) テキスト表示の[英文ブランク]をクリックして選んでください。
- 3) 任意のスピーカーボタンを押すと、一部が空欄(ハイフン)になった英文が表示され音声再生されます。
- 4) 空欄の単語が聞き取れたら、テキスト表示の[英文]をクリックしてください。空欄の単語が表示されます。

5) 一通り納得がいくまで学習したならば、[Step5 Review]へ進んでください。

(5) Step5 Review



ねらい：教材ユニット全体の英文や日本語訳を利用して学習の総まとめをします。

- 1) 「表示」の[注釈]をクリックすると、英文テキストの一部が青色に変わります。
 - ・この青い部分をクリックするとその語句の注釈・説明が表示されます。(18 ページ参照)
- (注意) マウスポインタが英文テキスト表示ウィンドウ以外にあると注釈は表示されません。

- 2) テキスト印刷ボタンを押すと、「表示」にチェックしてある[英文]または[日本語]が印刷されます。
 - ・あらかじめプリンタを印刷可能な状態にしておいてください。

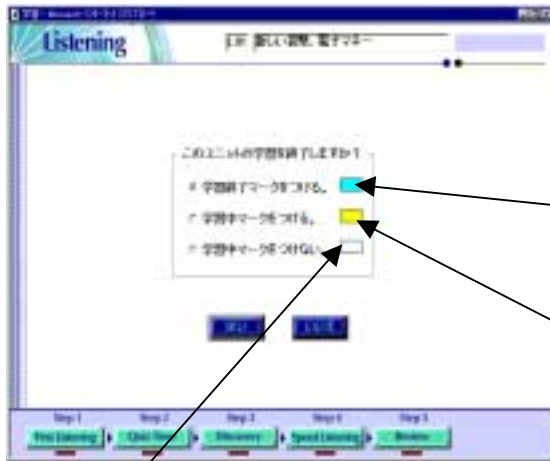
- 3) Start ボタン、Stop ボタン、Pause ボタンを押すとそれぞれ音声の再生、停止、一時停止を行います。
 - ・Pause を押すと「一時停止中」が表示され、音声の再生を一時停止します。もう一度 Pause ボタンを押すと、続きから再生します。

4) 単語帳ボタンを押すと単語帳ウィンドウが右下に表示されます。

・単語帳の利用方法は、Step3 Discovery と同じです。(18 ページ参照)

5) この教材ユニットの学習を終了するには、右下の Exit ボタンを押してください。

(6) 学習終了画面



終了する際に、学習終了または学習中の状態を色でマークすることができます。この学習マークは次のように使い分けてください。

「学習終了マークをつける」: この教材ユニットの学習を終わって、次回は別の教材を学習する場合 (青色)

「学習中マークをつける」: この教材ユニットの学習が途中、または次回もう一度この教材を学習したい場合 (黄色)

「学習中マークをつけない」: この教材ユニットを参照しただけで、学習はしていない場合 (色なし)

学習マークは、次回に教材一覧メニューから教材ユニットを選択するときの目印として利用してください。(9 ページ参照)

第6章 リーディング力強化コース

6.1 特徴と進め方

<特徴>

- エッセイからビジネス文書までさまざまなテーマの教材が 50 ユニットあります。
- 各教材には使われている語彙、構文、専門用語などを考慮して難易度のレベルが星 1 つから 5 つで表示してあります。 (易) ~ (難)。
- レベル診断テストの結果から「あなたにおすすめレベル」を目安にして、自分に合ったレベルの教材を選択できます。
- 自分のリーディングスピードを WPM (Words Per Minute = 1 分間に読む単語数) で測定することが可能です。
- リーディングスピードを上げるために 4 種類の速読トレーニング機能があります。設定した表示スピードに従って画面に英文が現れるので、リーディングスピードを実感しながら学習することができます。

<進め方>

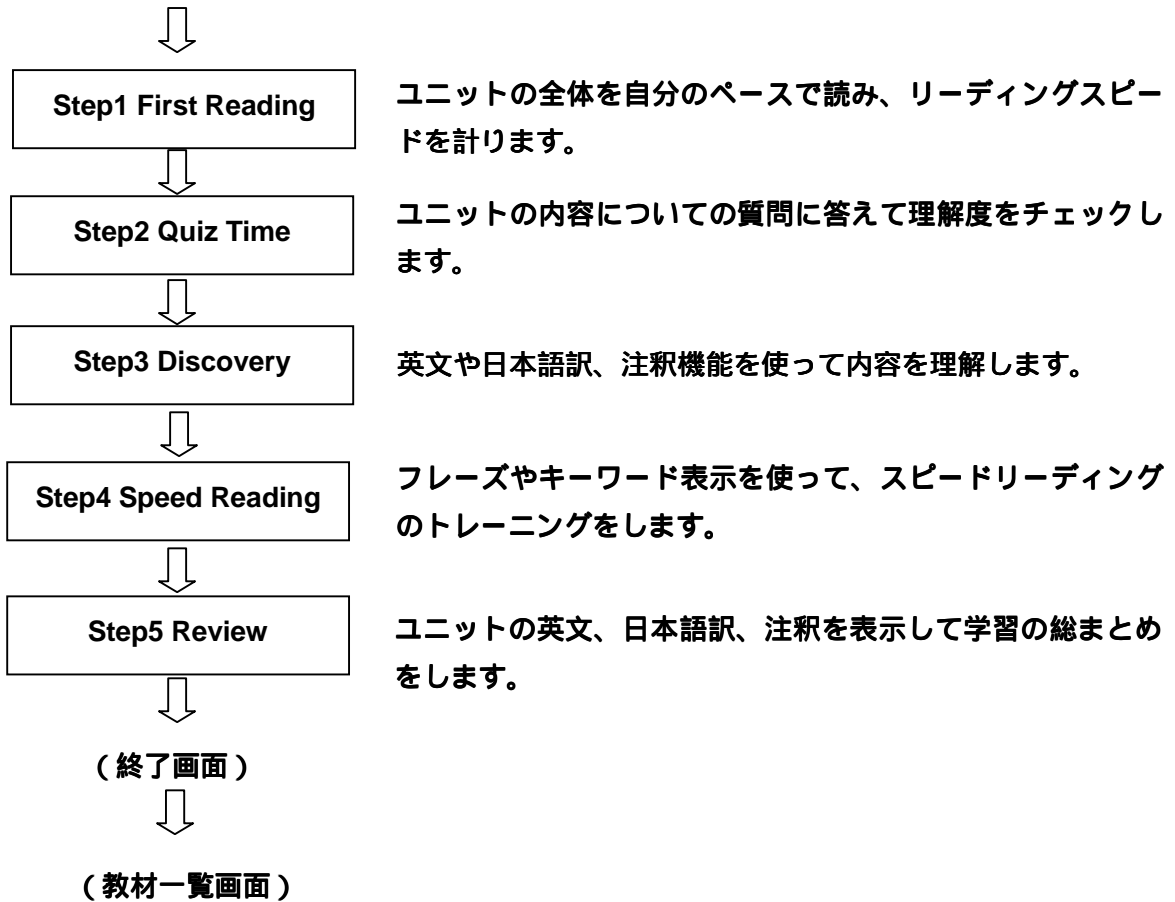
教材一覧画面 (8 ページ参照) で学習する教材を選択すると、教材のダウンロードがはじまります。数秒後 (注 1) に次のリーディング学習トップ画面が表示されます。



(注 1) ダウンロードの所要時間はネットワークの状況によって変わります。(5 秒 ~ 15 秒)

画面下にある Step1～Step5 のステップボタンを使って次の5段階で学習を進めます。

(リーディング学習トップ画面)



- はじめて学習する場合には、Step1 から Step5 の順序で進めてください。
- 何度か学習して各ステップのねらいや学習方法がわかった方は、自分の目的に合った順序で学習を進めて構いません。

<ガイドについて>

- 各ステップ画面の右上の Guide ボタン[?]を押すと、いつでも学習の進め方や操作の方法が表示されます。操作がわからなくなったときにこの Guide ボタンを利用してください。

Guide 表示の下にある [Guide を表示しない] をクリックしてチェックすると、すべてのステップ画面で Guide が非表示になります。学習方法がわかって Guide が不要ない場合にはチェックしてください。



- [Guide を表示しない] をチェックした場合でも、Guide ボタン[?] を押せばいつでも Guide を表示することができます。
- また、Guide を常に表示したい場合には Guide ボタンを押して、[Guide を表示しない] のチェックをはずしてください。
- Exit で終了して、再度リーディング学習トップ画面を表示した際には Guide が表示されます。
- 各ボタンの上にマウスポインタを合わせて 1 秒間静止すると、そのボタンの説明が表示されます。ボタンの働きを知りたいときに利用してください。

(1) Step1 First Reading



ねらい：教材ユニット全体を自分のペースで読み、現在のどのくらいのスピードで読んでいるのかをつかみます。

1) Start ボタンを押すと、英文が表示されます。

- ・自分のペースでできるだけ速く読み進めて内容を把握してください。

2) 英文が表示されると、Start ボタンは Finish ボタンに変わります。

- ・最後まで読み終わったら、Finish ボタンを押してください。
- ・あなたのリーディングスピードが画面右に WPM で表示されます。

(WPM とは Words Per Minute の略で、1 分間に読んだ語数を示します。)

3) 画面下の Step1 First Reading ボタンをクリックすると、もう一度上記 1) に戻ることができます。

4) 一通り読み終わったら [Step2 Quiz Time] へ進んでください。

(2) Step2 Quiz Time



ねらい：教材ユニットの内容についての質問に答えて理解度をチェックします。

1) 質問の英文が本文の内容と一致している場合には[True] を、一致していない場合には[False] をクリックしてください。

2) 質問の上にある「Q1」、「Q2」、「Q3」のタブ部分をクリックするとそれぞれの質問を表示します。

・ Q1、Q2、Q3 の3問の質問に答えてください。

3) Q1、Q2、Q3の3問に答えると「Q3」タブの右にある「解答」のタブ部分が有効になります。

・ この「解答」タブをクリックするとあなたの解答と正解が表示されます。

・ 正誤の ×印をクリックするとその問題が前面に表示されます。

4) 解答と正解を確かめたら、[Step3 Discovery]へ進んでください。

(3) Step3 Discovery



ねらい：ここでは時間制限なく英文をもう一度読み直し、語句の注釈や説明を利用して内容の理解を深めます。

1) **日本語 ON** ボタンを押すと日本語訳文が表示されます。もう一度同じボタンを押すと表示は消えます。

2) 英文の内容を理解したら、[Step4 Speed Reading]へ進んでください。

注釈機能について

- **注釈 ON** ボタンを押すと、英文テキスト中の注釈がある語句が青色に変わります。

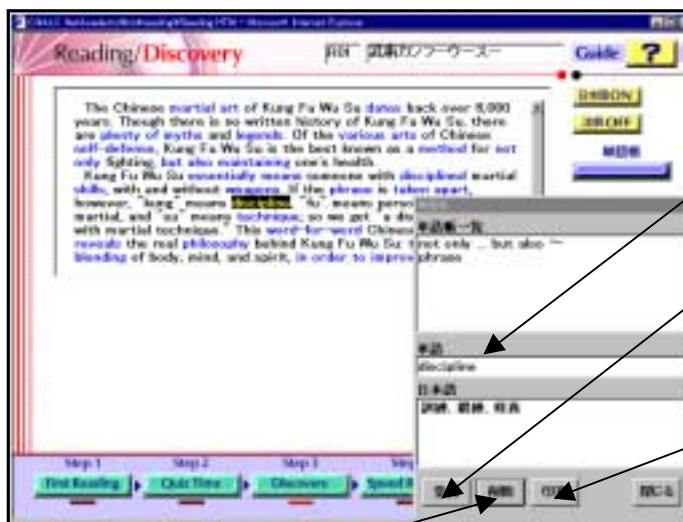


- 青色の単語をクリックするとその語句の注釈・説明が表示されます。

(注意) マウスポインタが英文テキスト表示ウィンドウ以外にあると注釈は表示されません。

単語帳について

- **単語帳** ボタンを押すと単語帳ウィンドウが右下に表示されます。



英文テキストの青色語句をクリックすると、その語句と説明が単語帳ウィンドウに表示されます。

単語帳ウィンドウの**登録**ボタンを押すと、表示されている語句が単語帳一覧に追加されます。

単語帳ウィンドウの**印刷**ボタンを押すと、単語帳の内容を印刷またはファイルに出力できます。

- 単語帳一覧で語句を選んで、**削除**ボタンを押すとその語句が単語帳一覧から削除されます。
- 単語帳ウィンドウの単語、日本語の欄は、キーボードから新しい単語や自分のコメントを入力することができます。
- 注釈部分の単語を指定して右クリックした場合も単語帳ウィンドウが表示されます。
- 印刷は本日登録したものだけを印刷するか、または全部の語句を印刷するかを選ぶことができます。
- ファイルに出力した単語帳データはカンマ区切りのテキストデータです。表計算ソフトなどで整理して学習に利用してください。

(4) Step4 Speed Reading



ねらい：フレーズやキーワードを単位として英文を読み進めていくトレーニングです。あと戻りせず、一定のリズムで読み進めていくことを通じて、英文を日本語に訳しながらではなくダイレクトに理解していくリーディング力を身につけます。

Speed Reading の英文の表示方法(Type)には 4 つの種類があります。

[Phrase1]：クリックすることにより、英文をフレーズ単位に表示します。

[Phrase2]：設定したペースで、英文をフレーズ単位に表示します。

[Keyword]：設定したペースで、英文のキーワードを表示します。

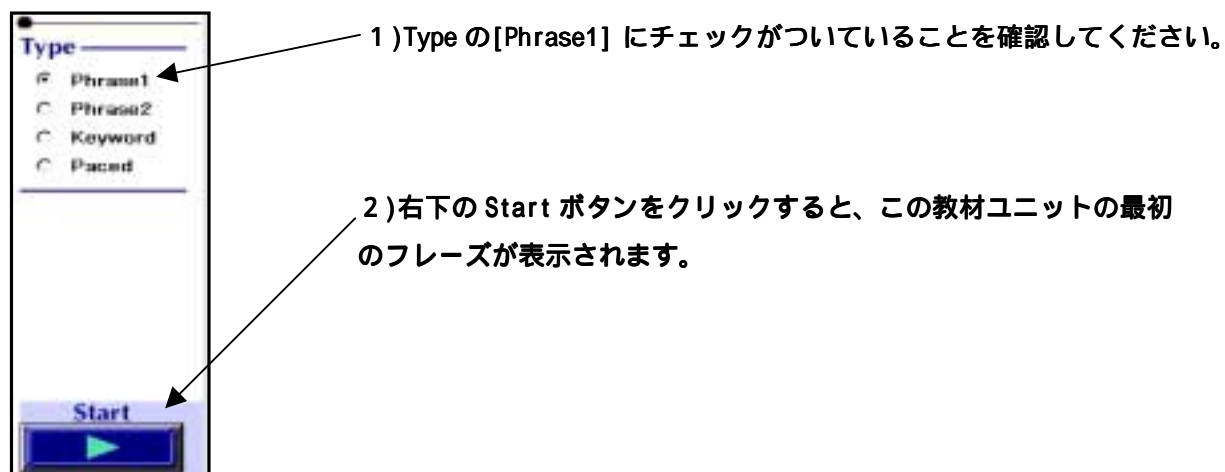
[Paced]：設定したペースで、英文を行単位に表示します。

フレーズとは、意味を成すまとまりの単位です。区切りかたには個人差があり、上級者になればとらえるフレーズも大きくなります。ここでは、初中級者向けにやや短めの単位のフレーズが表示されます。このフレーズをバラバラな単語の集まりとしてではなく、意味のまとまりとしてとらえるように意識して読み進めてください。

キーワードとは、文の中で内容を表す語句(内容語)のことです。

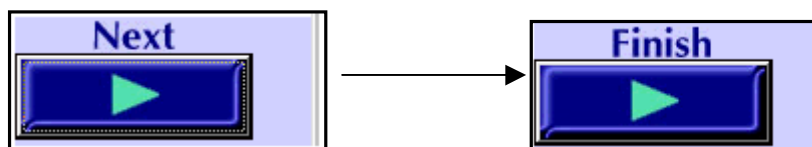
ここでは、内容語や、英文を理解する上で重要な接続詞などをキーワードとしてピックアップしました。キーワードだけを読み進めて概略の意味をつかむ練習をしてください。

学習の操作は以下の通りです。

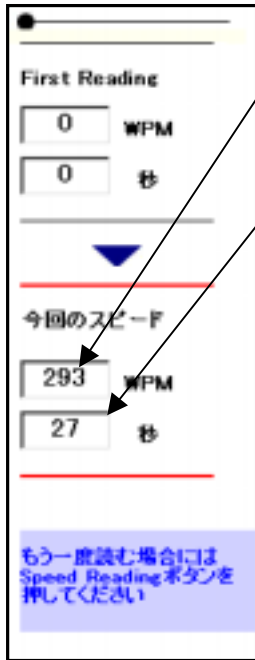


3)ひとまとまりとして読み終えたら、Next ボタンを押してください。次のフレーズが表示されます。フレーズを読み終えるごとに Next ボタンをクリックして読み進めてください。

最後のフレーズが表示されると、Next が Finish に変わります。

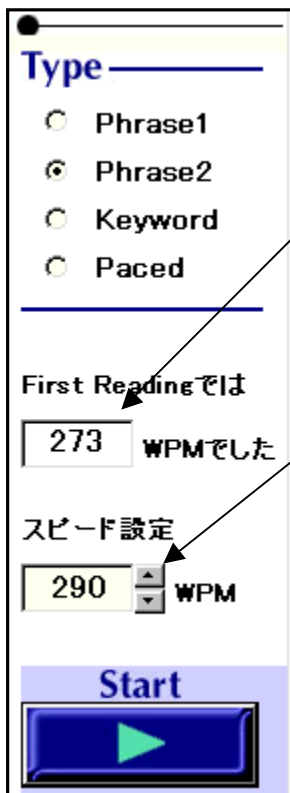


Finish ボタンを押すと、スピードとリーディング時間が画面右に表示されます。



4) 画面下の Step4 Speed Reading ボタンを押すと、Speed Reading の設定画面に戻ります。

5) 次に、[Phrase2] をクリックしてください。スピード設定ボタンが有効になります。



表示されている First Reading での WPM(1 分間の語数) を参考に、目標スピードを設定してください。

スピード設定は でカウントアップ、 でカウントダウンします。

6) Start ボタンをクリックすると、設定されたスピードでフレーズが順次表示されます。
・あと戻りをしないように意識して、表示されるペースに合わせて英文を読み進めてください。

7)最後まで読み終えたら、Finish ボタンを押してください。

8)次に、4)に戻って[Keyword]や[Paced]をクリックして、もう一度リーディングしてください。
・操作は5)～7)と同じです。それぞれ次の点に気をつけて読んでください。

[Keyword]: 表示される青い部分だけを読み取り、あと戻りはしない。

[Paced]: フレーズの区切りやキーワードを自分で意識しながら、表示のペースにあわせて読み進める。

9)表示のタイミングが遅いと感じる場合には、Finish ボタンの下にあるキャンセルボタンを押して、設定スピードを上げてもう一度やってみましょう。



10)一通り学習したら、[Step5 Review]へ進んでください。

(5) Step5 Review



ねらい：教材ユニット全体の英文や日本語訳を利用して学習の総まとめをします。

1) 「表示」の[注釈]をクリックすると、英文テキストの一部が青色になります。

・この青い部分をクリックするとその語句の注釈・説明が表示されます。(26 ページ参照)

(注意) マウスポインタが英文テキスト表示ウィンドウ以外のあるところにあると注釈は表示されません。

2) テキスト印刷ボタンを押すと、「表示」にチェックしてある[英文]または[日本語]が印刷されます。

・あらかじめプリンタを印刷可能な状態にしておいてください。

3) 単語帳ボタンを押すと単語帳ウィンドウが右下に表示されます。

・単語帳の利用方法は、Step3 Discovery と同じです。(26 ページ参照)

4) この教材ユニットの学習を終了するには、右下の Exit ボタンを押してください。

学習マークは、次回に教材一覧メニューから教材ユニットを選択するときの目印として利用してください。(9 ページ参照)



終了する際に、学習終了または学習中の状態を色でマークすることができます。この学習マークは次のように使い分けてください。

「学習終了マークをつける」：この教材ユニットの学習を終わって、次回は別の教材を学習する場合（青色）

「学習中マークをつける」：この教材ユニットの学習が途中、または次回もう一度この教材を学習したい場合（黄色）

「学習中マークをつけない」：この教材ユニットを参照しただけで、学習はしていない場合（色なし）

第7章 TOEIC®テスト演習コース

7.1 特徴と進め方

<特徴>

- TOEIC®テストの本試験（2時間、200問）を5分の1のスケールにした演習問題が10ユニットあります。（リスニングセクション20問、リーディングセクション20問、合計40問×10ユニット）
- 短時間で、効率的にTOEIC®テストの問題形式になじむことができます。
- 各セクションの問題を解答後、すぐにその場で採点結果が表示されます。受講者の解答結果は一覧表で表示され、あわせてリスニング、リーディングの正解率がグラフで表示されるので自分の弱点が明確につかめます。
- リスニングセクションとリーディングセクションは、両方を一度に演習する時間（約30分）がない場合には別の日に演習することも可能です。
- 間違った問題だけを選び出して提示する「弱点問題再チャレンジ」の機能を使って、自分の弱点を補強することができます。

<進め方>

TOEIC®テスト演習は、リスニングセクションとリーディングセクションを別の日に学習することも可能です。ただし、学習の効果やTOEIC®テスト本試験に向けた集中力をつけるためには、最低30分の時間が取れる時に、リスニングセクションとリーディングセクションを続けて演習することをお勧めします。

教材一覧画面（8ページ参照）で演習するテストを選択して「学習を開始する」をクリックすると、教材のダウンロードがはじまります。

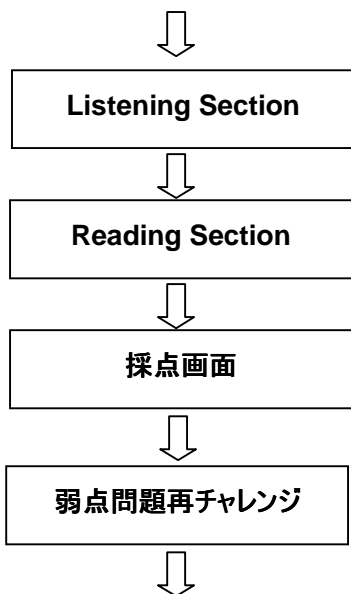
数秒後（注1）に次のTOEIC®テスト演習トップ画面が表示されます。



（注1）ダウンロードの所要時間はネットワークの状況によって変わります。（15秒～30秒）

次の流れで学習を進めます。

(TOEIC®テスト演習トップ画面)



リスニングセクション 20 問 9 分の演習です。

リーディングセクション 20 問 15 分の演習です。

リスニングセクション、リーディングセクションの採点結果を表示します。ここから解説画面に移ることができます。

採点結果の中の間違った問題を順番に提示します。リスニングセクション、リーディングセクションを演習後に利用するとより効果的な実力アップを図ることができます。

(終了画面)

(教材一覧画面)

(注意)

- ・リスニングセクションの20問の解答を途中で中断した場合には、それまでの解答は無効になります。次回に再度はじめから解答してください。リーディングセクションの20問を中断した場合も同じです。
- ・採点画面はリスニングセクション20問、またはリーディングセクション20問の解答が終わるまではクリックしても表示されません。
- ・各セクション及び弱点問題再チャレンジは、何度でも繰り返し学習することができます。採点画面には最新の結果だけが表示されます。

- 各セクションの Part (~) のはじめには、問題をサーバからダウンロードする画面が数秒間表示されます。この表示が消えてから解答をはじめてください。



リスニングセクションを解答終了後、次のダイアログボックスが表示されます。続いてリーディングセクションへ進む場合には「はい」を選んでください。「いいえ」を選ぶと、リスニングセクションの採点結果が表示されます。

7.2 採点画面について



- リスニングセクションとリーディングセクションを続けて解答した場合には、1問25点で換算した点数が表示されます。全問正解の場合には1000点になります。実際の本試験のスコアは10～990点です。
- リスニングセクションまたはリーディングセクションだけを解答した場合や、弱点問題再チャレンジを解答した場合には、解答していない問題は採点画面ではグレーで表示されます。この場合も正誤の x をクリックすれば正答と解説を見ることができます。

スタンダードコース
ALC NetAcademy ユーザーズガイド
受講者編

発行日:1998年4月1日

発行所:株式会社アルク

〒168-8611

東京都杉並区永福 2-54-12

TEL 03-3323-4421(編集部)

03-5464-2811(アルク教育社 東京本社)

FAX 03-3327-1022

©1998 by ALC Press, Inc.

